



毎日の買い物で自然災害を減らそう! [地球温暖化の被害は現実にかけている]

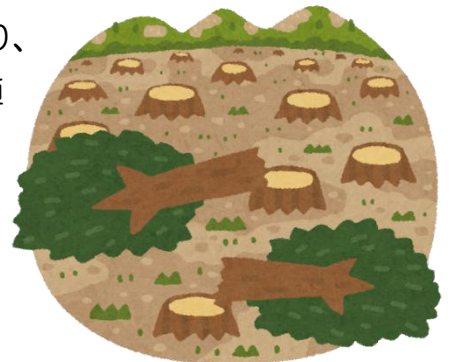
日本国内のみならず世界中で、酷暑や干ばつ、大規模な山火事や風水害など、地球温暖化による災害が多発しています。2021年に、世界中の科学者で地球の気候変動について研究提言する国連のグループ(IPCC)は、地球の平均気温が産業革命以前と比べて1.5℃上昇する可能性が高いとの報告書を公表しました。平均気温が2.0℃上昇すると、極地の氷が解けるなど、地球の回復能力の限界を超えてしまい、取り返しのつかない状況に陥ると言われています。



[普段の買い物の先に起きている事]

地球温暖化を加速させる要因の一つに、地球上の森林の急速な減少があります。世界中の熱帯雨林は、そこに住む地域の人々の貧困問題もあり、生活のために大量に伐採され、私たちが使うコーヒーやカカオ、植物用の原料となるパーム椰子などの畑に代わっています。もし、現地の人々が貧困から解放されれば、こうした大量の伐採は防げます。

日本でも輸入木材の増加や林業の人手不足などにより、森林の管理が難しくなり減少しています。



[私たち消費者にできること]

例えば、生産者に正当な賃金が支払われる仕組みで取引されるフェアトレードやレインフォレストなどの認証マーク付きの商品を選べば、生産者の貧困問題は解消され、森林の伐採を減らせます。また、国産の木材を選ぶことで、国内の森林を間接的に育てることができます。

あなたも、今日から「買い物の先にある人・社会・地域・環境の問題を解決できる商品・企業を選んで買う」エシカル消費を实践して、一歩先の未来の災害を防いでみませんか。



【消費者講座開催報告！】

健康食品やサプリメントとの付き合い方と注意点

2月17日（土）に静岡県立大学客員教授の梅垣敬三先生をお招きして、東京都との共催で講演を開催しました。健康食品の情報や製品を選ぶ際の留意事項や効果的な利用法の変え方等を、講師に分かりやすく説明していただきました。

当日は47名が参加し、梅垣先生のお話に引き込まれ、皆さん熱心に耳を傾けて、メモを取られていました。アンケートには、「正しいサプリや健康食品の取り方を知ることができました」、「サプリメントへの付き合い方をよくよく考えさせられました」、「日常生活を規則正しく運動、休養、食生活に注意して健康を保持する大切さを再認識しました」という声をいただきました。

今後も消費生活センター運営協議会では、市民の皆様のためになる講座を開催いたします。



不安をあおって契約させる 給湯器の点検商法に注意！

数日前、いきなり業者が訪問し「ガス給湯器の点検に回っている」と言われたので話を聞いてしまった。業者は道路から給湯器を見た様子で「すぐに交換しなければ危ない」と言ってきた。最近交換したばかりなので不審に思ったが、もし不具合がありお風呂にも入れなくなったら大変だと思い、承諾してしまった。費用は約50万円だという。高額だし不審なのでこの契約をやめたい。（70歳代）

【アドバイス】

- 点検を口実に訪問し、消費者の不安をあおるなどして新たに製品を購入させる手口です。安易に点検に応じないようにしましょう。
- 点検後に製品の購入を勧められても、その場ですぐに契約しないようにしましょう。不安な場合、本当に交換が必要か契約先のガス事業者やメーカー等に相談しましょう。
- 購入する場合は、複数社から見積もりを取ることが大切です。
- 給湯器は、長期間の使用により重大な事故が起こる可能性もあります。業界団体等では、10年を目安に信頼できる事業者による点検や取り替えを推奨しています。
- 契約してしまっても、クーリング・オフができる場合があります。困ったときは、稲城市消費生活センター等にご相談ください。



（国民生活センター 見守り新鮮情報より）

クーリング・オフなど契約に関する相談は・・・

稲城市消費生活センター

稲城市百村 2111 番地

パルシステム生活協同組合連合会稲城事務センター3階

相談電話 042-378-3738

月～金曜日（年末年始・祝日除く）

午前9時30分～正午、午後1時～3時30分



©K.Okawara・jet house

